

松 庵 小 学 校

夢中になれる本の世界を冒険しよう

今の学校図書館

「図書や資料を効果的に活用し、自ら考え正しく判断する、主体的な学習態度をそだて、学びに向かう力を涵養する。また多様な読書活動を通して豊かな心と健やかな精神を育み、生きて働く知識、技能を身に付ける。」を目標に環境を整えている。

学校図書館の運営

- ・各教科の目標の達成に向けて学年に応じて資料の検索、利用の方法を身につけさせ、効果的な活用能力を高める。
- ・授業で学校図書館活用のための蔵書構成を考えた選書を重視
- ・図書ボランティア・読み聞かせボランティアと連携し、読書活動の充実をはかる。

1年間の主な活動

- ・地震対策として本棚の上段に落下防止テープを設置
- ・読書旬間(6月・10月)の実施
- ・学期末(7月・12月・3月)にお話し会

特色ある取組

- ・金曜日の朝学習は読書タイムを実施
- ・図書委員会による低学年への読み聞かせ・読書ビンゴ・本の福袋の実施
- ・読書旬間中全学年にボランティアによる読み聞かせの実施
- ・ブックランチの実施
- ・松庵すいせん図書選定
- ・西宮中学校との読書郵便



これからの学校図書館

- ① 読書旬間等を活用し読書意欲・表現力を高め、想像力を伸ばす。
(読書センター機能)
- ② 図書とタブレット端末を併用して調べ学習や発展学習を充実させ、情報活用能力を高める。
(学習センター・情報センター機能)